

日本語を使用する際の注意点:

AutoPlay Menu Studio で日本語を表示するには、Arial Unicode MS フォントが必要です。このフォントは Microsoft Office 2000 以上をインストールする際に、[ユニバーサル フォント] を選択することにより使用することができます。

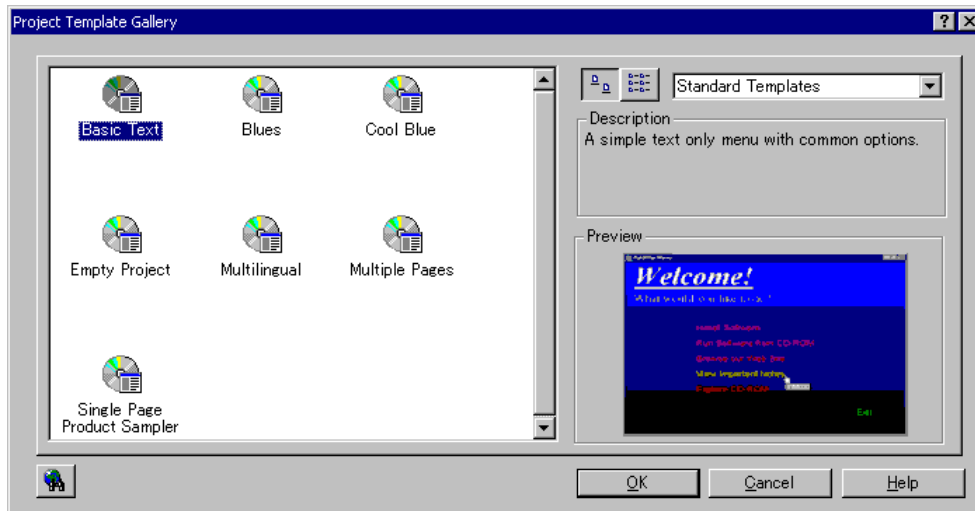


実際に日本語を入力するには、以下の作業を参考にしてください。

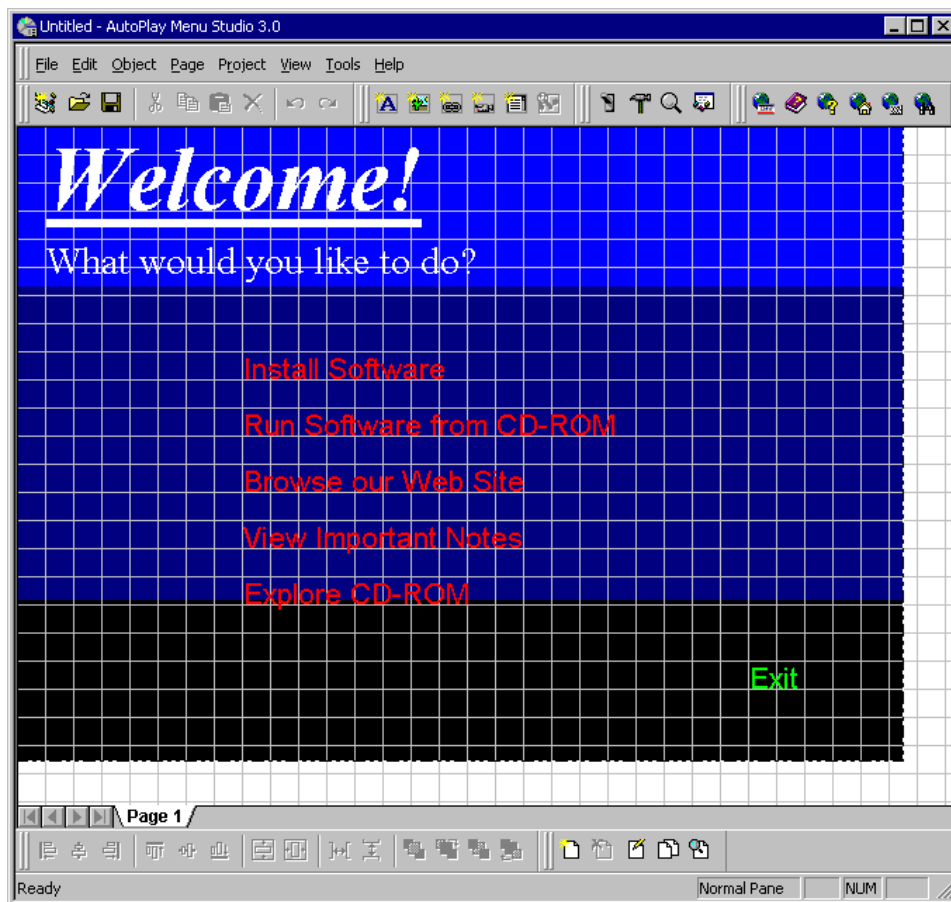
1. AutoPlay Menu Studio 3.0 を起動します。
2. 体験版の確認画面で、[OK] を選択します。
3. [Top of the day] のダイアログを閉じます。
4. [Create a New Project] をクリックし、テンプレート選択画面を呼び出します。



5. [Basic Text] を選択し、[OK] をクリックします。



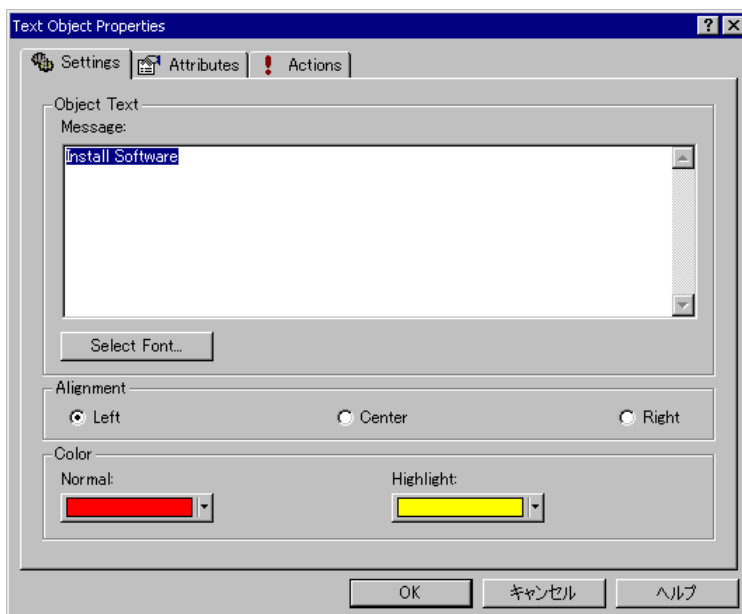
- AutoPlay Menu Studio のメイン画面が表示されます。



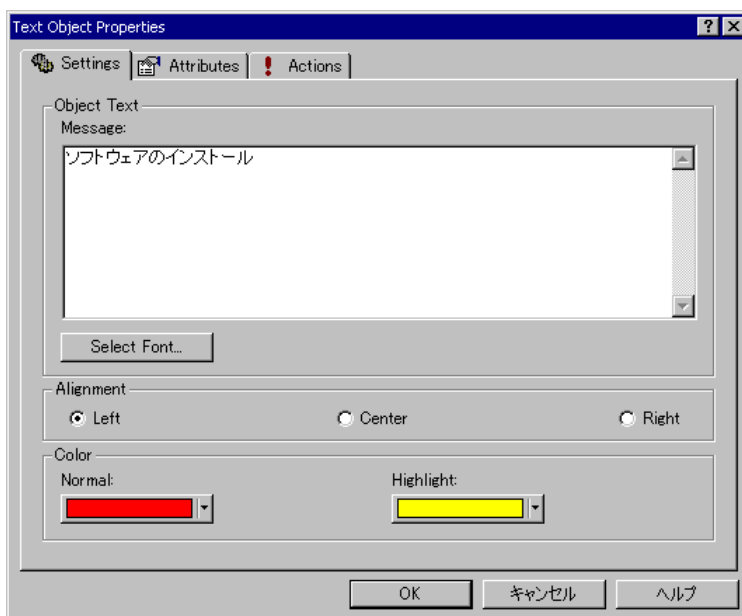
6. Text Object [Install Software] を選択し、メニューから [Object] – [Properties] を選択

します。

[Text Object Propaties] ダイアログが表示されます。



7. [Message] テキスト フィールドに ソフトウェアのインストール と入力します。

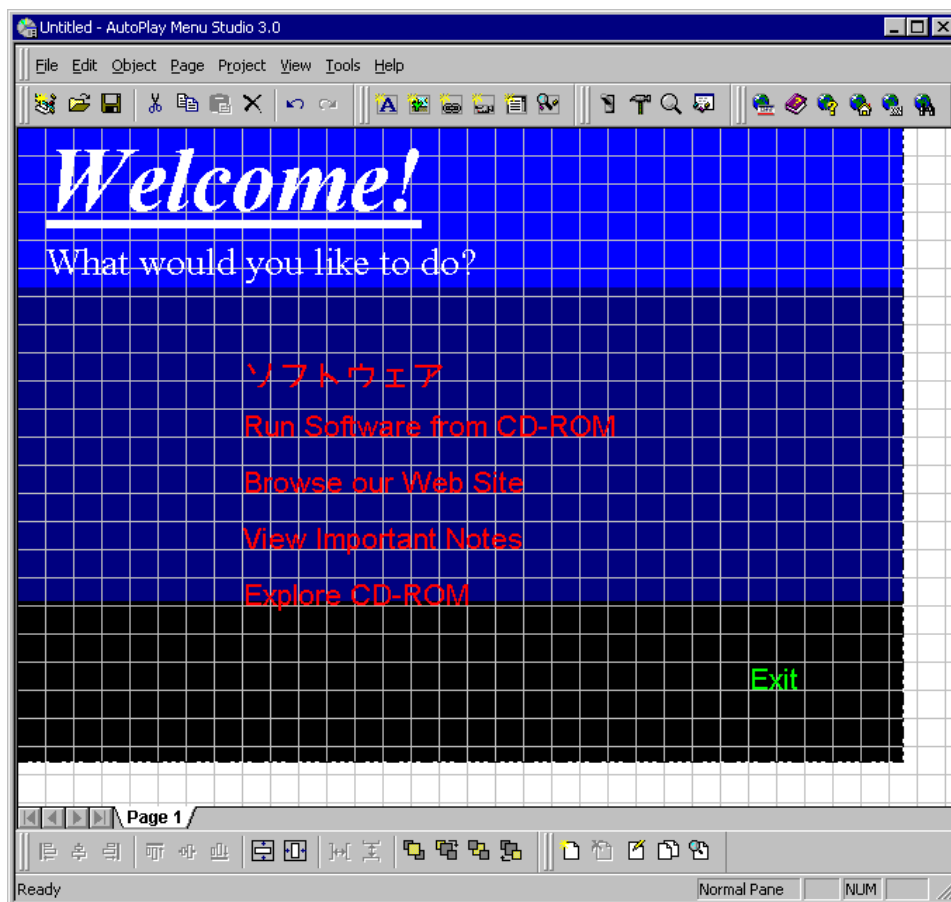


8. [Select Font...] ボタンをクリックして、フォント選択ダイアログを表示します。

9. フォント名 リストから [Arial Unicode MS] を選択し、書体の種類 ドロップダウン リストから [日本語] を選択します。



10. [OK] をクリックして変更を反映します。
11. [OK] をクリックして、[Text Object Propaties] ダイアログを閉じます。



12. フォントの大きさに合わせて、Text Object の大きさを変更します。